

会 議 録

会議の名称	第15回飯塚市新型インフルエンザ等（新型コロナウイルス感染症） 対策本部会議
開催日時	令和2年5月5日（火）9時～10時
開催場所	本庁 3階 庁議室
出席委員	別紙のとおり
欠席委員	別紙のとおり
事務局職員	別紙のとおり
会議内容	別紙のとおり
会議資料	別紙のとおり
その他	

第15回 飯塚市新型インフルエンザ等（新型コロナウイルス感染症）対策本部会議 出席者名簿

令和2年5月5日開催

役職	職名	氏名	出欠の有無	備考
本部長	市長	片峯 誠	○	
副本部長	副市長	梶原 善充	○	
本部員	教育長	武井 政一	○	
本部員	企業管理者	石田 慎二	○	
本部員	総務部長	久世 賢治	○	
本部員	行政経営部長	久原 美保	○	
本部員	都市施設整備推進室長	山本 雅之	○	
本部員	経済部長	長谷川 司	○	
本部員	市民協働部長	久家 勝行	○	
本部員	市民環境部長	永岡 秀作	○	
本部員	福祉部長	實藤 和也	○	
本部員	都市建設部長	堀江 勝美	○	
本部員	議会事務局長	石松 美久	○	
本部員	教育部長	二石 記人	○	
本部員	企業局長	原田 一隆	○	

飯塚市新型インフルエンザ等（新型コロナウイルス感染症）対策本部 事務局

役職	職名	氏名	出欠の有無	備考
局長	健幸・スポーツ課長	瀬尾 善忠	○	
局次長	健幸・スポーツ課長補佐	尾形 彰貞	○	
局員	健幸・スポーツ課成人保健係長	太田 美陽	○	
局員	健幸・スポーツ課成人保健係担当	山下 貴寛	○	
局員	健幸・スポーツ課 新型コロナウイルス対策担当	久恒 道哉	○	

発言者	内 容
進行	只今から第15回飯塚市新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催します。まず、「国内等の発生状況」について説明をお願いします。
事務局	資料「国内等の発生状況」の説明
進行	次に、「小中学校の臨時休業収束期における対応（案）」について説明をお願いします。
教育部長	資料「小中学校の臨時休業収束期における対応（案）」について説明
進行	本説明に対し質問がありましたらお願いします。
市長	図書館は、本の貸出しもしないのか。
教育部長	するか否かはこれから考えていく。
市長	説明の中で、14日の国の発表を見てから決めると言ったが、どちらなのか。
教育部長	見てから決めるが、それまでの間にどういうことができるか十分に検討していかななくては対応が遅れると思うので。
市長	14日を見て決めるのか、それともいつまでに決めるのか。スピード感が重要だ。
教育部長	14日までには検討したいと思う。本市の方針を検討したい。
市長	了承。
進行	次に「各部局からの連絡事項」をお願いします。
行政経営部長	資料「新型コロナ感染症対策に係る予算一覧」について説明
進行	本説明に対し質問がありましたらお願いします。
市長	今まで考えてきた分よりも休業や自粛の期間が1カ月延長になっているので、次の検討をするのであれば5月中に検討して6月会期中に上げるということでもいいのか。
行政経営部長	今も6月議会に向けた予算の分は整っているので、緊急に対応するものがあれば上げていく必要があると考える。
進行	次に「地方税法改正の概要について」説明をお願いします。
行政経営部長	資料「地方税法改正の概要について」説明
進行	次に「避難対策」の報告をお願いします。
総務部長	資料「避難対策」説明
進行	本説明に対し質問がありましたらお願いします。
都市建設部長	緊急事態宣言が解除されても、今年度はこの中身でいくのか。
総務部長	昨日の政府や県知事の話の中でも、コロナウイルス対策の期間は半年など長い期間で示されているので、今年度はこの方針でいく。
市長	適切な避難所の拡大と考える。誰が責任を持って開設するのか、開設した後の管理は手に負えなかった実情がある。職員の割振りについてはどう

	考えているか。
総務部長	職員の労力が大きいものなので、災害対策本部で相応の割振りを行い対応していきたいと考えている。
市長	市役所職員だけでは運営が困難。こういう状況のときは、自治会の協力をもろう方向でお願いしたい。また、備品の配布も労力を要する。その点についても計画性を持ってお願いしたい。
進行	次に「福祉部関連事業進捗状況報告」の報告をお願いします。
福祉部長	資料「福祉部関連事業進捗状況報告」について説明
進行	只今の説明について、質問等がありますか。
副市長	5月28日が第1回目の支払いということだが、オンラインを想定か。
福祉部長	既にオンラインが600件以上、まだ増えると思うが、この28日には振り込みをしたいと思う。
副市長	もっと早く対応するように検討すること。
市長	保育施設や児童クラブや医療施設の応援金制度の方だが、それぞれの施設などには直接話をさせていただいているようだが、医療施設側は個人振り込みの方が困らないという確認を取っている。私は早く支払う方法を考えていたが、施設側は施設に振り込むのではなく個人に振り込む方が事前に口座登録をしているので早いと言われている。保育はどうするのか。
福祉部長	協議中。
市長	医療従事者は個人振り込みだが、保育はどちらにするのかは任せる。
進行	次に、「PCR検査体制」について説明をお願いします。
市民協働部長	資料「PCR検査体制」について説明
進行	只今の説明について、質問等がありますか。
市長	この制度は感染症対策としては大きなことだ。細かな運営は市が関わる必要である。
進行	次に「経済相談窓口受付集計表」の説明をお願いします。
経済部長	資料「経済相談窓口受付集計表」の説明
進行	次に「総合窓口受付件数」の説明をお願いします。
市民協働部長	資料「総合窓口受付件数」の説明
市長	休日に窓口を開庁したことから市民から感謝の言葉をいただいている。
行政経営部長	国の補正予算の地方創生臨時交付金ですが、先週金曜日に飯塚市の限度額が4億9千万ということで、想定していたよりもかなり低い額となった。5月中に申請したい。当初見込みより2億少なくなる。
進行	以上をもちまして、対策本部会議を終了します。